

CentreCOM™ LA-98シリーズ Windows®95用ドライバのインストール

CentreCOM LA-98シリーズイーサネットアダプタをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この冊子は、本アダプタをWindows95のもとで使用するための手順、注意点が記載されています。

記述内容

1	Windows95対応ドライバのインストール	2
	本アダプタの準備	2
	インストール	2
	ドライバの削除	7
2	Windows95用ドライバのインストールがうまくいかない	8
	本アダプタが「AUTO」になっていますか？	8
	ドライバは正しくインストールされていますか？	8
	他の拡張アダプタと設定が重複していませんか？	10

1 Windows95対応ドライバのインストール

本アダプタをWindows95の上で使用するための手順の要点を説明します^{†1}。ここに挙げた手順は一例です。お客様の環境によっては、手順が若干異なることがあります。また、例として挙げた画面イメージは、お客さまのパソコンにおける表示と異なる場合がありますがご了承ください。

本アダプタの準備

Windows95のもとで本アダプタを使用する場合、パソコンのPlug & Play対応のいかににかかわらず、本アダプタ上の「AUTO/LEGACY切替スイッチ」を「AUTO」（本アダプタの工場出荷時設定）に設定してください。また、「CFG98.EXE」による特別な設定も不要です。

インストール

- (1) パソコンでWindows95が起動している場合は、Windows95を終了させ、パソコンの電源をオフにしてください。安全のために電源コードをコンセントから抜いてください。
- (2) 本アダプタをパソコンの拡張スロットに取り付けてください。取り付け手順の詳細は、パソコンのマニュアルをご覧ください^{†2}。
- (3) パソコンの電源をオンにし、Windows95を起動してください。
- (4) Windows95は、本アダプタを検出し「新しいハードウェア」ダイアログを表示します。ダイアログから「ハードウェアの製造元が提供するドライバ(M)」を選択し、「OK」をクリックしてください。

†1 **重要**：パソコンがプリインストール版であり、バックアップCD-ROMをお持ちでない場合は、必ずフロッピーディスクにバックアップを取った後、本アダプタのインストールを開始してください。

†2 ユーザーズマニュアル第2部「インストレーション（設置）」でも概要を説明していません。

†3 ドライバディスクの「¥windows.95」にもルートディレクトリに存在するものと同じドライバが置かれています。これは、従来のドライバディスクの構造との互換性をとるための措置です。



図1

- (5) ダイアログ「フロッピーディスクからインストール」が表示されます。ドライブディスクをフロッピードライブに入れ、「B:¥」^{†3} と入力して、「OK」をクリックしてください。ここでは、フロッピードライブをB:と仮定します。



図2

- (6) ダイアログ「デバイスの選択」で「ATKK LA-98 PNP Ethernet」を選択し、「OK」をクリックしてください。



図3

- (7) ファイルのコピーが開始され、途中でWindows95の供給メディア要求されます。

CD-ROMの場合は、「ファイルのコピー元 (C) : 」で「*drv:¥WIN95*」を入力してください。画面では、CD-ROMドライブ (*drv.*) をE:と仮定します。



図4a、4b

プリインストール版Windows95の場合は、「ファイルのコピー元 (C) : 」で「*drv:¥windows¥options¥cabs*」を入力してください。通常、*drv.* はA:となります。

フロッピーディスクの場合は、「ファイルのコピー元 (C) : 」で「*drv:¥*」を入力してください。通常、*drv.* はB:となります。

- (8) ダイアログ「システム設定の変更」が表示されます。「今すぐ再起動しますか?」という問いに対して、「はい (Y)」をクリックしてください。

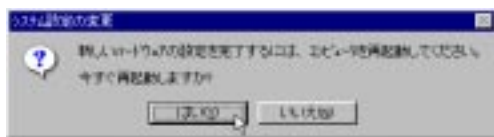


図5

(9) 以上で本アダプタ用のドライバのインストールは終了です。

本アダプタが使用するI/Oアドレス、インタラプトなどのリソースは、Windows95によって自動的に設定されます（「コントロールパネル」 「システム」 「デバイスマネージャ」 「ネットワークアダプタ」 「Allied Telesis.K.K-Ethernet LAN Card」 「プロパティ」 「リソース」により現在の設定を確認することができます）。



図6



図7

- (10) お客様のネットワーク環境に応じて、使用するプロトコル、クライアントなどの設定を行ってください。

これらの設定は、「コントロールパネル」の「ネットワーク」を起動することにより、行うことができます。詳細は、Windows95のマニュアルなどをご覧ください。これらの情報は、例えば「Windows95リソースキットVol.1（著者Microsoft corporation、監修マイクロソフト株式会社、発行所株式会社アスキー）」の第3部「ネットワーク」で詳しく説明されています。

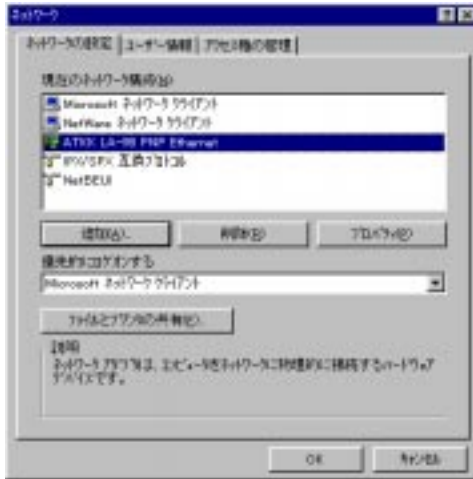


図8

ドライバの削除

- (1) Windows95を起動し、画面左下の「スタート」ボタンをクリックして、「設定 (S)」から「コントロールパネル (C)」を選択します。
- (2) コントロールパネルの「システム」アイコンをダブルクリックしてください。ダイアログ「システムのプロパティ」が表示されます。
- (3) 「デバイスマネージャ」を選択してください。項目「ネットワークアダプタ」の中から項目「ATKK LA-98 PNP Ethernet」を選択し、「削除 (E)」ボタンをクリックしてください。



図9

- (4) ダイアログ「システムのプロパティ」の「閉じる」ボタンをクリックしてください。
- (5) 以後、Windows95が表示する指示にしたがってください。

2 Windows95用ドライバのインストールがうまくいかない

本アダプタが「AUTO」になっていますか？

Windows95のもとで本アダプタを使用する場合、パソコンのPlug & Play対応のいかににかかわらず、本アダプタ上の「AUTO/LEGACY切替スイッチ」を「AUTO」（本アダプタの工場出荷時設定）に設定してください。また、「CFG98.EXE」による特別な設定も不要です。

- (1) Windows95を終了し、パソコンの電源をオフにしてください。
- (2) 本アダプタをパソコンから取り外し、本アダプタ上にある「AUTO/LEGACY切替スイッチ」が「AUTO」になっていることを確認してください。「LEGACY」になっている場合は、「AUTO」に切り替えてください。
- (3) 本アダプタをパソコンに取り付けてください。
- (4) パソコンの電源をオンにし、Windows95を起動してください。

ドライバは正しくインストールされていますか？

「1 Windows95対応ドライバのインストール」の手順（1）～（8）を実行し、ドライバが正しくインストールされた場合、図10のようにデバイスマネージャの「ネットワークアダプタ」の下に「ATKK LA-98 PNP Ethernet」が表示されます。



図10 正常にインストールされた状態

「ATKK LA-98 PNP Ethernet」のアイコンに赤や黄色の「?」、「!」、「x」マークが付いている場合は、本アダプタのドライバが正常に動作していないこと（正しくインストールされていないこと）を示しています。

また、本アダプタのドライバをインストールしたはずなのに「ネットワークアダプタ」の項目が表示されない場合は、図11のように、「その他のデバイス」の下に「ALLIED TELESIS.K.K LA-98」が表示されていることがあります¹¹。



図11 その他のデバイスとしてインストールされてしまった状態

- (1) 「その他のデバイス」の下に「ALLIED TELESIS.K.K LA-98」が表示されている場合は、「ALLIED TELESIS.K.K LA-98」を選択し、「削除 (E)」ボタンをクリックしてください。
- (2) 更に、「ネットワークアダプタ」の下の「ATKK LA-98 PNP Ethernet」のアイコンに「?」、「!」、「x」マークが付いている場合は、「ATKK LA-98 PNP Ethernet」を選択し、「削除 (E)」ボタンをクリックしてください。

11 以下のような操作を行うとこのような状況に陥ります。

- [1] ドライバインストールの作業中に行われる netapi.dll などの Windows95 関連のファイルのインストールをキャンセルしてしまった。
- [2] 以前本アダプタのドライバのインストールと削除を行ったことがあり、「1 Windows95用ドライバのインストール」の手順(4)の「新しいハードウェア」ダイアログで「ドライバをインストールしない(D)」を選択した。

- (3) Windows95を終了させてください。
- (4) パソコンの電源をオフにし、数秒待ってから、再び電源をオンにしてください。
- (5) 「1 Windows95対応ドライバのインストール」の手順(4)以降を実行してください。
- (6) デバイスマネージャで、ドライバが正しくインストールされていることを確認してください。

他の拡張アダプタと設定が重複していませんか？

Plug & Playに対応していない他の拡張アダプタを使用している場合は、以下のことを実行し、その拡張アダプタが使用するリソースをWindows95に登録しておかなければなりません。

- [1] 拡張アダプタが使用するリソース(インタラプト(IRQ)、I/Oポートアドレス、DMA、メモリー)を調べておきます。詳細は、その拡張アダプタのマニュアルをご覧ください。または、製造メーカーにお問い合わせください。
- [2] 次の項目をたどっていき、拡張アダプタが使用するリソースを予約してください。

「コントロールパネル」 「システム」アイコン 「デバイスマネージャ」パネル 「コンピュータ」アイコンをダブルクリック 「コンピュータのプロパティ」パネル 「リソースの予約」



図12



- (1) 本マニュアルは、アライドテレシス(株)が作成したもので、全ての権利をアライドテレシス(株)が保有しています。アライドテレシス(株)に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- (2) アライドテレシス(株)は、予告なく本マニュアルの一部または全体を修正、変更することがありますのでご了承ください。
- (3) アライドテレシス(株)は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- (4) 本製品の内容またはその仕様に関して発生した結果については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

©1996 アライドテレシス株式会社

CentreCOM、CentreNETはアライドテレシス株式会社の商標です。

PC/TCPは、米国FTP Software, Inc.の商標です。

NetWareは、米国 Novell, Inc.の商標です。

Sunは、米国Sun Microsystems, Inc.の登録商標です。

Windows、MS-DOS、Microsoftは、米国Microsoft Corporationの登録商標です。

その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

